



©Studio Ghibli

市制施行50周年を記念し、本市の名誉市民である宮崎駿氏(スタジオジブリ)に描いていただいた市のイメージキャラクターです。



ホームページ http://www.city.koganei.lg.jp/
モバイル(携帯電話)版 http://www.city.koganei.lg.jp/m/index.htm

毎月1・15日発行

お納期限の2月29日(月)

固定資産税・都市計画税…第4期分
国民健康保険税…第8期分
後期高齢者医療保険料…第8期分
納付書裏面に記載の場所で納付してください。
便利な口座振替をご利用ください。

主な内容

◆お知らせ

市職員募集、市の人口と世帯数、「市長への手紙」がまとまりました、平成28年度保育施設等の利用申請二次募集受付 ほか

◆健康ガイド

大気汚染医療費助成制度
医療券の更新を忘れず
に、歯科健康講演会、妊婦歯科健診 ほか…8面

◆福祉のひろば

重度心身障害者手当の現況届を忘れずに、交通安全等遺児援護一円貨募金
にご協力を ほか…9面

◆催し

中近東歴史文化講座、市民防犯講習会、国際交流イベント、労働セミナー ほか…11・12面

国民健康保険税

平成27年1月～12月に納めた国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料および国民年金保険料は、全額社会保険料控除の対象となります。
所得税および復興特別所得税の確定申告、市・都民税の申告の際には、忘れずに納付額を記入してください。

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料・国民年金保険料は全額社会保険料控除の対象です

市・都民税の申告は市の市民税課で、所得税および復興特別所得税(以下所得税)の確定申告は武蔵野税務署で、それぞれ受け付けます。
市・都民税の申告用紙は、前年の所得状況に準じて、2月8日(月)に市役所から郵送します。また、所得税の申告用紙は、税務署から郵送済みです。用紙が届かなかった方や新たに必要となった方は、ご連絡ください。
【臨時窓口の開設】
日曜日にも窓口を開設し、申告書を受け付けます。

市・都民税の申告(住民税)、確定申告(所得税および復興特別所得税)の受け付けが始まります
申告期間は2月16日(火)～3月15日(火)

年金から天引きされている

平成27年1月～12月に納めた国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料および国民年金保険料は、全額社会保険料控除の対象となります。
所得税および復興特別所得税の確定申告、市・都民税の申告の際には、忘れずに納付額を記入してください。

後期高齢者医療保険料
年金から天引きされている方は「後期高齢者医療保険料賦課決定通知書」の下部(「後期高齢者医療保険料納入通知書」)の特別徴収のうち平成27年2月～12月の保険料額で、口座振替の方は同通知の普通徴収の保険料額または預・貯金通帳で、それ以外の方は「後期高齢者医療保険料納入通知書」でご確認ください。領収書等の添付は不要です。

受付期間 2月4日(木)、5日(金)、8日(月)午前9時30分～11時、午後1時～3時(8日は10時30分から受付)
とろろ 小金井 宮地楽器ホール(小金井市民交流センター)
【税理士による無料申告相談】

※小ホール
対象 小規模納税者の方、年金受給者、給与所得者
※譲渡所得がある方を除く。
※相続税の相談は行っていません。
その他 車での来場はご遠慮ください。

問合せ 保険年金課高齢者医療係(☎042-387-9834)

国民年金保険料
平成27年1月～12月に納めた過年度分や家族の分も対象となります。
11月上旬または2月上旬に日本年金機構から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(はがき)や領収証書の添付が義務づけられていますので、申告の際は必ず添付してください。

介護保険料
年金から天引きされている方は「介護保険料納入通知書」の平成27年2月～12月の保険料額で、それ以外の方は「介護保険料納入通知書」または預・貯金通帳でご確認ください。領収書等の添付は不要です。

問合せ 市・都民税課市民税課市民税係(市役所第二庁舎3階)☎042-387-9881
9)
所得税および復興特別所得税 武蔵野税務署(武蔵野市吉祥寺本町3-27-1)☎0422-531311

ごみ・リサイクルカレンダー 全戸配布
平成28年度版ごみ・リサイクルカレンダーを、市内すべての世帯・事業所に配布します。
同カレンダー表紙・裏表紙は市内在住の小学校4～6年生から募集し、選ばれた作品です。
配布期間が過ぎても届かない場合や、ご自宅の地区と異なるものが配布された場合は、ごみ対策課へご連絡ください。
配布期間 2月8日(月)～3月11日(金)
問合せ ごみ対策課清掃係(☎042-387-9835)

平成27年度版「わたしの便利帳」を全世帯に配布
市の各種サービスを紹介する平成27年度版「わたしの便利帳」を、2月中旬から順次、市内全世帯に配布します。
今回は、株式会社ゼンリンと官民協働で、協賛いただいた方々の広告収入を活用し、作成しました。より市民の皆さんの利便性を図るよう、内容をリニューアルしましたので、ぜひご利用ください。
なお、配布は、民間業者が行います。ご不審な点がありましたら、お問い合わせください。
また、誤配布や配布漏れを防ぐため、表紙および郵便ポストの氏名表示にご協力ください。表示がない場合は、配布が困難となりますので、ご注意ください。
※2月中に届かなかった場合等は、ご連絡ください。戸別に配布します。
問合せ 広報秘書課広報係(☎042-387-9803)

市ホームページをリニューアルしました
全ての利用者にとって「使いやすい、探しやすい」ことをめざして、市ホームページをリニューアルしました。
【リニューアルの概要】
▷ 利用者が目的に沿った情報を取得できるよう、コンテンツの分類方法を変更しました。
▷ アクセシビリティ(障がい者や高齢者などへの配慮)の向上に努めました。
▷ スマートフォンサイトを新しく提供します。
問合せ 情報システム課情報システム係(☎042-387-9827)

お知らせ

人口ビジョン(案) およびまち・ひと・しごと創生総合戦略(案)に関する市民フォーラムを開催

市では、人口減少の進展に的確に対応し、将来にわたって活力のある住みよいまちを維持していくための基本的な方向等を定める人口ビジョンおよびまち・ひと・しごと創生総合戦略の検討を行っています。

このたび、同ビジョン(案)および同戦略(案)を作成しましたので、市民フォーラムを開催します。

ご参加いただき、ご意見をお聞かせください。

とき 2月14日(日)午後2時～4時(1時45分開場)

ところ 商工会館2階大会議室

ご利用ください 2月の休日窓口

開設時間 午前9時～午後1時

開設窓口 市民課、保険年金課、国民健康保険係、子育て支援課、手当助成係(7日のみ)、納税課(7日のみ)

※ 取り扱いできない業務(後期高齢者医療事務・市税証明書交付事務ほか)がありますので、事前に各担当課へお問い合わせください。

このたび、同ビジョン(案)および同戦略(案)を作成しましたので、市民フォーラムを開催します。

問合先 企画政策課企画政策係(☎042-387-9800)

公開議員研修会 川崎平右衛門と多摩・小金井

市議会では、名勝小金井(サクラ)を生んだ武蔵野新田開発の功労者である川崎平右衛門と多摩・小金井について理解を深めるため、議員研修会を行います。

この研修会は市民の方々に公開しますので、ぜひ、お越しください。

とき 2月15日(月)午後2時～4時

ところ 市役所本庁舎3階第一会議室

講師 馬場治子さん(元・府中市郷土の森博物館学芸員)

定員 40人(当日先着順)

問合先 議会事務局(☎042-387-9947)

新規団体登録受付

卓球、体操、武道、ダンス

問合先 企画政策課企画政策係(☎042-387-9826)、土曜・日曜・祝日は市役所代表(☎042-383-1111)

2月 ○は休日窓口開設日						
日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

(社交ダンスを除く)、会議などに利用できます。

対象 市内在住・在勤の方の参加が見込める団体

その他 ▽申請書類は生涯学習課スポーツ振興係で配布します。

申請方法 2月25日までに、直接、生涯学習課スポーツ振興係へ。

問合先 生涯学習課スポーツ振興係(市役所第二庁舎7階 ☎042-386-2462)

交通災害共済(ちよこつと共済)に加入しましょう

「ちよこつと共済」の平成28年度分(4月1日共済開始)の予約申込を、2月1日(月)から受け付けます。

「ちよこつと共済」は、東京都39市町村が共同で運営している、少ない会費で、交通事故に遭ったとき、見舞金を受けられる助け合いの制度です。

加入申込書は、2月1日から各家庭に配付するほか、市内の銀行等窓口(郵便局を除く)などでも配布しています。

制度の内容等詳しくは、係までお問い合わせいただくか、東京都市町村総合事務組合ホームページ(<http://www.ctv-tokyo.or.jp/>)をご覧ください。

加入できる方 市内在住の方

会費等

▽ Aコース 年額千円の会費で最高300万円の見舞金

▽ Bコース 年額500円の会費で最高150万円の見舞金

その他 小・中学生、消防団員の方は、市費負担でBコースに加入しています。(自己負担によってAコースへの移

行は可能です) 申込方法 加入申込書に会費を添えて市内の銀行等窓口(郵便局は除く)へ。

問合先 交通対策課交通対策係(☎042-387-9850)



ちよこつと共済 マスコットキャラクター「ちよこ助」

夜間納税窓口を開設

固定資産税・都市計画税、市・都民税、軽自動車税、法人市民税、国民健康保険税

金融機関などで市税を納めることができない方のために、夜間納税窓口を開設します。

また、事情により一度に納めることが困難な方は、ご相談ください。

とき 2月15日(月)～18日(木)、いずれも午後8時

個人番号カードを利用して、コンビニエンスストアのマルチコピー機で住民票を取得できるようになりました。利用の際は、同カードの暗証番号で利用者確認を行い、本人および同一世帯の方の住民票を取得することが可能です。

個人番号カードでコンビニ交付サービスを利用できます

個人番号カードを利用して、コンビニエンスストアのマルチコピー機で住民票を取得できるようになりました。

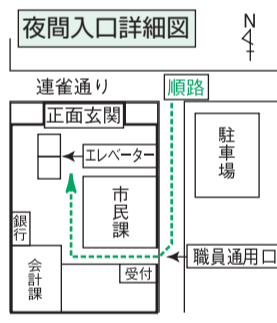
利用の際は、同カードの暗証番号で利用者確認を行い、本人および同一世帯の方の住民票を取得することが可能です。

また、印鑑登録証の機能と同カードに移行した方は、本人の印鑑登録証明書も取得できます。

コンビニ交付は、全国のセブンイレブン、ローソン(ローソンストア100は除く)、サークルKサンクス、ファミリーマートで利

まで) 納税課(市役所第二庁舎3階)

※ 東側職員通用口(左図)から入り、エレベーターをご利用ください。



問合先 納税課納税係(☎042-387-9823)

平成29年度から個人住民税の特別徴収を徹底

従業員(給与所得者)の個人住民税は、事業主(給与支払者)が、毎月従業員に支払う給与から差し引き、納入していただく特別徴収が原則です。

従業員(給与所得者)の個人住民税は、事業主(給与支払者)が、毎月従業員に支払う給与から差し引き、納入していただく特別徴収が原則です。

住民票・印鑑登録証明書の取得は、便利なコンビニ交付をご利用ください。

利用時間 午前6時30分～午後11時(年末年始、設備点検時等除く)

手数料 一通200円

その他 ▽住民基本台帳カードでコンビニ交付を利用している方は、引き続き利用できます。

▽個人番号は記載できません。必要な場合は、市民課窓口で申請してください。

問合先 市民課市民係(☎042-316-11019、042-387-16833)

東京都と都内全62区市町村では、平成29年度から、原則として全ての事業主の方に、特別徴収義務者の指定を実施します。

特別徴収義務者の指定を実施しない事業主の方は、自主的な切り替えを行うなど、実施に向けて準備をお願いいたします。

縦覧時間 午前8時30分～午後5時

縦覧場所・問合先 下水道課工務維持係(市役所第二庁舎4階 ☎042-387-9856)

委員選任結果

公募委員選考基準等により、次の方々を選任しました。

〈安全・安心まちづくり協議会委員〉

▽倉田明子さん、高橋寛子さん、土屋義弘さん、畠山重信さん、深澤茂樹さん、宮原

問合先 市民課市民係(☎042-387-98019)

千恵さん、矢向潤さん(いずれも公募市民)

問合先 地域安全課地域安全係(☎042-387-9806)

〈国民健康保険運営協議会委員〉

▽齊藤紀夫さん、松本敏朗さん(いずれも公募市民)

問合先 保険年金課国民健康保険係(☎042-387-98333)

〈市民健康づくり審議会委員〉

▽新井利夫さん、玉木とみ子さん、中里成子さん、村澤トキイさん(いずれも公募市民)

問合先 健康課健康係(☎042-321-1240)

〈各種審議会等の開催日程〉

名称	とき	ところ	内容	問合先
児童発達支援センター運営協議会(※②)	2月3日(水) 10:00～	本町暫定庁舎1階第1会議室	児童発達支援センター「きらり」の業務内容等について	自立生活支援課障害福祉係(☎042-387-9848)
第3回児童館運営審議会(※①)	2月8日(月) 10:00～	緑児童館	児童館の運営について	児童青少年課児童青少年係(☎042-387-9847)
第4回総合教育会議	2月9日(火) 13:00～	市役所第二庁舎8階801会議室	小金井市の教育について ほか	企画政策課企画政策係(☎042-387-9800)
子ども・子育て会議(※②)	2月15日(月) 19:00～	市役所第二庁舎8階801会議室	利用者負担の在り方等について	子育て支援課子育て支援係(☎042-387-9836)
男女平等推進審議会(※②)	2月19日(金) 13:00～	市役所本庁舎3階第一会議室	委嘱状の伝達、今後の審議会の進め方について ほか	企画政策課男女共同参画室(☎042-387-9853)
地域自立支援協議会(※②)	2月19日(金) 17:00～	市役所第二庁舎8階802会議室	障がい者施策全般について(手話通訳あり。10日前までに要事前申込)	自立生活支援課障害福祉係(☎042-387-9848)
廃棄物減量等推進審議会	2月23日(火) 15:00～	中間処理場事務所棟研修室1	平成28年度一般廃棄物処理計画の策定等について	ごみ対策課減量推進係(☎042-387-9835)
産業振興プラン策定委員会(※②)	2月29日(月) 15:00～	前原暫定集会施設1階A会議室	新プラン(最終案)の取りまとめ	経済課産業振興係(☎042-387-9831)

※ 保育あり (①は申込不要②は要事前申込)

平成28年度市職員募集

試験区分・職種 中級職(学
童保育指導員)

資格等要件 昭和61年4月2
日〜平成8年4月1日に生ま
れた方で、児童福祉施設の設
備及び運営に関する基準に定
める要件を満たす方(保育
士、幼稚園教諭、学校教諭等)

※ 国籍は問いません。

試験日 2月21日(日)

採用予定人数 1人

採用予定日 5月1日(日)

要項配布 2月9日(火)ま
での午前8時30分〜午後5時
(土曜・日曜を除く)に職
員課(市役所本庁舎1階)お
よび市役所第二庁舎1階受付
で配布するほか、配布期間中
に限り、市ホームページから
ダウンロードできます。

応募受付 2月1日〜9日
(土曜・日曜を除く)午前
8時30分〜正午、午後1時〜
5時に職員課で。郵送による
応募(8日必着)も受け付け
ます。

問合せ先 職員課人事研修係
(〒184-8504住所不要 ☎
042-387-9808)

職 種 児童厚生員

勤務時間 午前8時50分〜午
後5時35分ほか

資格等要件 児童福祉施設の
設備及び運営に関する基準に
定める要件を満たす方(保育
士、幼稚園教諭、学校教諭等)

※ 国籍は問いません。

面接試験日 2月15日(月)

採用予定日 3月1日(火)

※ 採用日は相談に応じま
す。

要項(申込書)配布・応募受
付 2月8日(月)までの午
前8時30分〜正午、午後1時

〜5時(土曜・日曜を除
く)に職員課(市役所本庁舎
1階)で。郵送による応募
(5日必着)も受け付けます。

※ 要項は、配布期間中に限
り、市役所第二庁舎1階受
付でも配布するほか、市ホ
ームページからダウンロード
できます。

問合せ先 職員課人事研修係
(〒184-8504住所不要 ☎
042-387-9808)

職 種 ①保育士②学童保育
指導員

勤務時間 ①午前7時〜午後
7時の間で1日7時間45分②
午前8時〜午後7時の間で1
日6時間45分〜8時間30分

※ いずれもローテーション
により土曜日の勤務あり。

資格等要件 ①保育士証の交
付を受けている方②児童福祉
施設の設備及び運営に関する
基準に定める要件を満たす方
(保育士、幼稚園教諭、学校
教諭等)

※ 国籍は問いません。

採用予定人数 ①3人②1人

面接試験日 2月21日(日)

採用予定日 4月1日(金)

要項(申込書)配布・応募受
付 2月15日(月)までの午
前8時30分〜正午、午後1時
〜5時(土曜・日曜・祝日
を除く)に職員課(市役所本
庁舎1階)で。郵送による応募
(15日必着)も受け付けま
す。

募集施設 シェアブース1室

東小金井事業創造セン
ターの入居者を募集中

創業予定者や事業者の育成
サポート事業を展開するSO
HO・インキュベーション施
設である東小金井事業創造セ
ンター(通称「KORTO」)
の入居者を募集しています。
詳しくは応募要項をご覧ください。

審査方法 申請書および2月
18日(木)実施の面談等に基
づき、審査を行います。

応募方法 2月16日(必着)
までに、郵送または直接、申
請書等と同センターへ。

問合せ先 東小金井事業創造セ
ンター(〒184-0002 梶野
町1-2-36 ☎042-221-31
2040)

高額医療・高額介護合算制度
医療費・介護費の自己負担を軽減します

医療費が高額になった場合は、各医療保険から月額の限度額を超えた分を「高額療養費」として支給しています。また、介護サービス費用が高額になった場合は、介護保険から月額の限度額を超えた分を「高額介護サービス費」として支給しています。

自己負担額をさらに軽減するために、同じ世帯で1年間(8月〜翌年7月)の各月に支払った医療保険・介護保険の自己負担額(高額介護サービス費、高額療養費の支給対象分を除いた金額)の合計が年額の基準額(下表)を超える場合に、超えた金額を「高額医療・高額介護合算療養費等」として支給しています。

今回の支給対象期間(平成26年8月〜27年7

月)に支給対象となる被保険者の方がいる世帯に、2月ごろに勧奨通知を送付します。支給時期は、4月ごろです。

その他

▷ 同じ世帯でも、国民健康保険・職場の医療保険・後期高齢者医療保険では、それぞれ別に自己負担額を計算します。

▷ 申請の受付窓口は、平成27年7月31日時点で加入していた医療保険となります。

問合せ先 保険年金課国民健康保険係(☎042-387-9833)、保険年金課高齢者医療係(☎042-387-9834)、介護福祉課介護保険係(☎042-387-9822)

合算した場合の自己負担限度額(平成26年8月〜平成27年7月。年額)

70歳未満の方

所得区分(※1)	医療保険(70歳未満)と介護保険の合算
ア 901万円超	176万円
イ 600万円超〜901万円以下	135万円
ウ 210万円超〜600万円以下	67万円
エ 210万円以下	63万円
オ 住民税非課税	34万円

※1 国民健康保険加入者に限る。職場の医療保険に加入している場合は、加入している健康保険組合等にお問い合わせください。

70歳以上の方

所得区分(※2)	医療保険(70〜74歳)と介護保険の合算	後期高齢者医療保険(75歳以上)と介護保険の合算
現役並み所得者(課税所得145万円以上)	67万円	67万円
一般(課税所得145万円未満 または基礎控除後の所得210万円以下)	56万円	56万円
区分Ⅱ(住民税非課税)	31万円	31万円
区分Ⅰ(住民税非課税 かつ世帯の所得が一定基準以下)	19万円	19万円

※2 国民健康保険または後期高齢者医療保険加入者に限る。職場の医療保険に加入している場合は、加入している健康保険組合等にお問い合わせください。

平成28年度
非常勤
嘱託職員募集

業務名等 右表のとおり
年齢要件 65歳定年制のため、昭和26年4月2日以降に生まれた方
※ 国籍は問いません。
募集人数 いずれも若干名
面接試験日 2月15日(月)または19日(金)
採用予定日 4月1日(金)
要項(申込書)配布・応募受付 2月1日(月)〜10日(水)の午前8時30分〜正午、午後1時〜5時(土曜・日曜日を除く)に職員課(市役所本庁舎1階)で。郵送による応募(9日必着)も受け付けます。
※ 要項は、配布期間中に限り、市役所第二庁舎1階受付でも配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。
問合せ先 職員課人事研修係(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9808)

業務名	勤務時間	月額報酬	資格等要件
施設管理業務(施設巡回等)	月10日程度のローテーション勤務 月曜〜土曜日=17:00〜翌日8:30、日曜・祝日=8:30〜翌日8:30	199,300円	普通自動車運転免許(取得後1年以上経過)を有する方
保育士補助業務	週5日、月曜〜金曜日7:00〜11:00または15:30〜19:00の間で、1日1.5〜3時間勤務、週15時間程度(必要に応じ土曜日の勤務あり)	時給1,200円	—
保育園土曜日給食調理業務	週1日、土曜日8:15〜12:15または8:30〜12:30	時給1,200円	—
学童保育指導員業務	月曜〜土曜日のうち週5日、週30時間勤務のシフト制(8:00〜19:00の間で所属長が割り振る。必要に応じ時間外勤務あり)	184,900円	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に定める要件を満たす方(保育士、幼稚園教諭、学校教諭等)
もくせい教室業務A	月曜〜金曜日のうち週4日(割り振りは所属長が定める)8:30〜17:00	184,900円	小学校または中学校教諭免許を有する方(取得見込み不可)で、不登校児童・生徒の支援経験者
特別支援学級介助員B	週5日、月曜〜金曜日8:00〜16:00の間で所属長が割り振る6時間	162,800円	児童・生徒の介助、補助、指導等の実務経験者
教育相談員B	月曜〜土曜日のうち週4日(割り振りは所属長が定める)8:30〜17:00	201,700円	臨床心理士の資格を有する方(取得見込み不可)
特別支援教育支援員A	週5日、月曜〜金曜日8:15〜15:00(7/21〜8/20は勤務を要しない)	184,900円	小学校教諭免許を有し、特別な教育ニーズのある児童または生徒への指導経験者
特別支援教育支援員B	週5日、月曜〜金曜日8:15〜15:00(7/21〜8/20は勤務を要しない)	184,900円	中学校教諭免許を有し、特別な教育ニーズのある児童または生徒への指導経験者

市の人口と世帯数

住民基本台帳に基づく人口 ……………11万7,978人
(外国人住民人口2,143人を含む)

住民基本台帳に基づく世帯数 ……………5万8,011世帯
(外国人住民世帯数1,247世帯を含む)

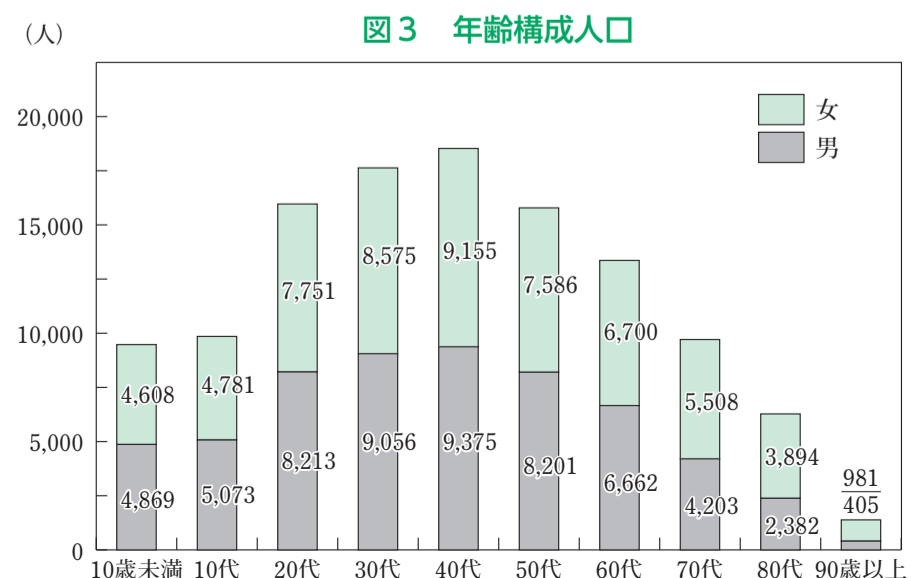
表1 町別世帯と人口

地域 (町名)	世帯数	人口(人)		
		総数	男	女
総数	58,011 (57,356)	117,978 (117,427)	58,439 (58,231)	59,539 (59,196)
東町	8,235 (8,147)	15,653 (15,597)	7,871 (7,820)	7,782 (7,777)
梶野町	4,815 (4,735)	9,716 (9,599)	4,996 (4,938)	4,720 (4,661)
関野町	575 (556)	1,224 (1,198)	623 (605)	601 (593)
緑町	7,425 (7,323)	15,555 (15,467)	7,688 (7,656)	7,867 (7,811)
中町	5,982 (5,936)	12,308 (12,327)	6,130 (6,172)	6,178 (6,155)
前原町	6,954 (6,900)	14,567 (14,542)	7,316 (7,286)	7,251 (7,256)
本町	10,808 (10,685)	20,183 (20,102)	9,563 (9,545)	10,620 (10,557)
桜町	2,064 (2,034)	4,255 (4,243)	1,992 (2,000)	2,263 (2,243)
貫井北町	5,334 (5,363)	11,438 (11,499)	5,772 (5,787)	5,666 (5,712)
貫井南町	5,819 (5,677)	13,079 (12,853)	6,488 (6,422)	6,591 (6,431)

※ 「まち」と読むのは貫井北町だけです。また、()内は前年同期の人口です。

表2 年齢別人口 (人)

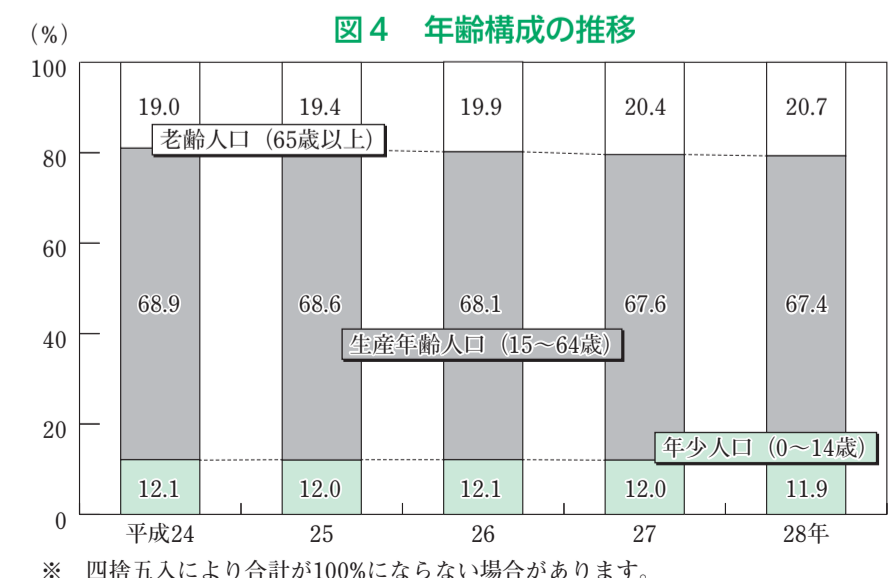
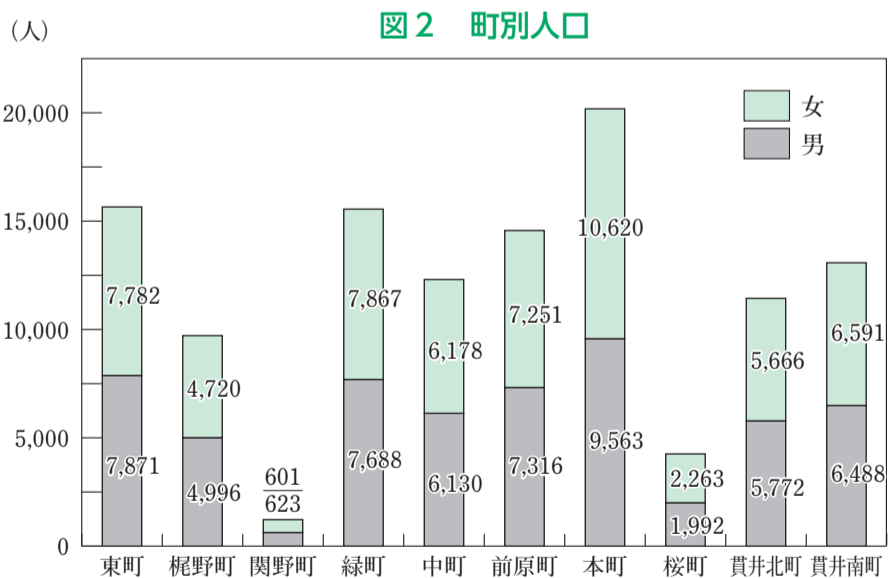
年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
総数	117,978	58,439	59,539	50~54	8,701	4,501	4,200
0~4	5,052	2,597	2,455	55~59	7,086	3,700	3,386
5~9	4,425	2,272	2,153	60~64	6,340	3,222	3,118
10~14	4,617	2,368	2,249	65~69	7,022	3,440	3,582
15~19	5,237	2,705	2,532	70~74	5,261	2,337	2,924
20~24	7,583	3,979	3,604	75~79	4,450	1,866	2,584
25~29	8,381	4,234	4,147	80~84	3,829	1,518	2,311
30~34	8,627	4,403	4,224	85~89	2,447	864	1,583
35~39	9,004	4,653	4,351	90~94	1,036	334	702
40~44	9,274	4,693	4,581	95~99	288	60	228
45~49	9,256	4,682	4,574	100以上	62	11	51



平成28年1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口と世帯数がまとまりましたので、お知らせします。
なお、人口統計資料は、情報公開コーナー(市役所第二庁舎6階)でご覧いただけます。
問合せ 市民課市民係 ☎ 042-387-9830

住民基本台帳の人口・世帯数
人口は11万7千978人(男性5万8千439人、女性5万9千539人)で、昨年の同期に比べて59人増加し、世帯数も5万8千11世帯で、65世帯増加しています。(表1・図1)
〈町別の人口・世帯数〉
町別の人口は、本町が2万1千831人と最も多く、全人口の17.1%を占め、次いで東町、緑町の順となっています。また、町別世帯数も、本町が1万808世帯と最も多く、全世帯の18.6%を占め、次いで東町、緑町の順となっています。(表1・図2)

外国人住民の人口・世帯数
外国人住民人口は、2千143人(男性千62人、女性千81人)で、昨年同期と比べて106人増加し、世帯数は千247世帯で、68世帯増加しています。国籍別人口では、中国・台湾が94人と最も多く、全外国人住民人口の44.5%を占め、次いで韓国・朝鮮が304人で14.2%となっています。(図4)



※ 四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

「市長への手紙」がまとまりました

皆さんの声を市政に



市政への要望項目順位

順位	構成比 (%)	項目	内容
1	14.2	ごみとまちの美化	ごみの減量、ごみ処理施設など
2	9.7	高齢者福祉	活躍の場、生活支援、介護予防、介護保険など
3	8.5	財政・財務	財政健全化、財源確保、コスト削減など
4	7.2	学校教育	教育内容・方法、学習環境、学校施設など
5	5.7	地域安全	危機管理体制、防災、防犯など
6	5.5	計画的行政	新庁舎、施設整備、諸計画整備、広域連携など
6	5.5	市街地整備	駅周辺のまちづくり、都市計画など
8	5.2	商業	商業振興、魅力ある商店街、観光など
9	4.5	子ども家庭福祉	子育て・子育て支援、子育て環境など
10	3.7	健康・医療	検診・健康診査、医療体制、国保など
11	3.5	地域福祉	福祉施設、地域の福祉活動など
12	3.2	道路・河川	道路、交通環境、交通機関、河川など
13	3.0	行政経営	市民サービス、公民連携、行政評価、市職員など
13	3.0	幼児教育	保護者負担軽減、幼稚園支援、地域ネットワークなど
15	2.7	みどりと水	みどり・公園・水辺の保全・創出など
16	2.2	文化・芸術	芸術文化活動、文化財、文化施設、文化交流など
17	1.7	市民参加・市民協働	情報公開、個人情報保護、市民参加、広報・広聴など
17	1.7	スポーツ・レクリエーション	イベント・各種活動、体育施設など
17	1.7	生涯学習	生涯学習施設、生涯学習活動など
20	1.5	雇用	就労支援の充実、雇用の拡大など
20	1.5	住宅・住環境	住宅供給、住環境、上下水道など
20	1.5	環境保全	地球温暖化対策、環境保全など
23	0.7	創造的産業	新産業育成、コミュニティビジネスなど
23	0.7	コミュニティネットワーク	市民協働、地域活動、地域情報など
25	0.5	障がい者福祉	心のバリアフリー、生活支援、医療連携など
25	0.5	消費者生活・勤労者福祉	消費者啓発、労働環境など
27	0.2	農業	農業振興、市民農園、地場産業など
28	0.0	人権・平和・男女共同参画	意識啓発、ワークライフバランスなど
28	0.0	工業	工業振興、住環境との調和など

市民の皆さんが日ごろ市政に対してどのような施策を望み、どのような意見を持っているかをお尋ねするため、平成27年9月にアンケート調査「市長への手紙」を実施しました。

このほど、その結果がまとまりました。(左表)

市政に望む重点項目を3点選んでいただく設問に対しては、612人の方から要望が寄せられ、その中で最も多いのは「ごみとまちの美化」、第2位は「高齢者福祉」、第3位は「財政・財務」でした。

ご要望の上位3項目に対して、市の取り組みをお告知

らせます。

ご意見・ご提案は、市の行財政運営への貴重な資料として活用していきます。

調査期間 平成27年9月15日～30日

調査対象等 平成27年7月1日現在18歳以上で、住民基本台帳から無作為に抽出した2千人の方を対象に、郵送による配票、回収

回答者数 612人(男性255人、女性347人、不明10人)

回収率 30・6%

問合せ先 広報秘書課広聴係 ☎042-387-9818

1 ごみとまちの美化

浅川清流環境組合の設立

ごみ処理の広域化に伴い、日野市、国分寺市および本市でごみ処理施設の設置および運営を共同で行うことを目的とした一部事務組合「浅川清流環境組合」を平成27年7月1日に設立することができました。

同組合では、全国トップレベルの排ガス基準値を採用した新可燃ごみ処理施設の平成31年度中の稼働をめざして事業を進めています。

本市は、今後とも与えられた責任を着実に果たしてまいります。

市民の皆さんには、施設建設予定地周辺にお住まいの皆様をはじめとした日野市民の皆様ならびに日野市関係者の皆様へ感謝の気持ちを忘れることなく、より一層、ごみの減量・資源化の推進にご理解・ご協力をお願いします。

可燃ごみの処理状況

昭和32年に設立された二枚橋衛生組合が、施設の老朽化により平成19年3月末に全焼却炉の運転を停止して以降、本市の可燃ごみは、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱に基づき、多摩地域の各団体に全量の処理をお願いしています。

平成27年度の可燃ごみの処理については、多摩川衛生組合(構成市＝稲城市、狛江市、府中市、国立市)、国分寺市、昭島市、西多摩衛生組合(構成市＝青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町)にご支援をいただき、市内で発生す

る可燃ごみの全量を滞りなく処理することができると見込みです。各団体の施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様へ深く感謝申し上げます。

また、焼却処理により発生する焼却灰は、本市も加入している東京たま広域資源循環組合が管理・運営する東京たまエコセメント化施設に搬入され、エコセメントとしてリサイクル処理されています。

この組合は、多摩40万市民の日々の生活に直結する廃棄物の最終処分を行っており、地元である日の出町の皆様の、日ごろからのご理解・ご協力に心から御礼申し上げます。

安定的な可燃ごみ処理体制の確立に向けて事業は進捗していますが、新可燃ごみ処理施設が稼働するまでの間は、その処理を多摩地域の各団体をお願いしなければなりません。市民の皆さんには、循環型社会の形成を推進することにも、ご支援をいただいている各施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様へのご負担を軽減するため、引き続き、ごみ減量・資源化施策に取り組んでいただくようお願いいたします。

ごみ減量・資源化施策

ごみ減量の基本は発生抑制(リデュース)から

ごみの減量で、最も大切なことはごみになるものを元から減らす発生抑制(リデュース)です。「生ごみは水切り袋等を使用して水を切る」「マイバッグや水筒、マイはしを持ち歩く」「買すぎない」「食べ残さない」「無駄な包装は

しない」「使い捨てのものは使わない」「必要のないものはもらわない」等日々できることはたくさんあります。まずは、発生抑制できることはいかに優先して考え、取り組んでいくことがごみ減量の基本となります。

そして発生抑制に取り組んだ後に大切なことは、使えるものは何度でも再使用する(リユース)、分別を徹底し資源になるものを捨てずに再利用する(リサイクル)です。

市民の皆さんが日々ごみの減量に向けた取り組みを積み重ねることで、さらなるごみの減量につながります。

啓発施策(リデュース、リユース、リサイクル)

ごみの減量をより一層推進するための啓発施策として、市内の駅頭や市民まつり会場等で、水切り袋等の啓発グッズを配布するごみ減量啓発キャンペーンや、啓発施策を市民の皆さんに広く周知し、継続的に取り組めるよう、ちらしの全戸配布を行っています。

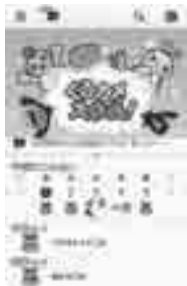
また、ごみの減量に対する理解と関心を深めていくための啓発施策として、ごみ減量啓発アニメーションDVDおよび冊子を活用し、市内小・中学校、子ども会、自治会、各イベント等で出張講座を実施しています。出張講座の募集やDVDの貸し出しは随時行っていますので、ご活用ください。

ごみ分別アプリを配信(リデュース、リユース、リサイクル)

平成27年6月から市民の皆さんがごみの収集日や分別方

法等を確認できるスマートフォン向けアプリ、ごみ分別アプリを配信しています。

このアプリは、ごみの収集日やごみの分別、ごみの出し方等、ごみに関するさまざまな情報を提供する、とても便利なアプリなので、ご活用ください。



ホーム画面

▽ダウンロード方法

端末のQRコード読み取りリーダーを使用し、ダウンロード用のページからアプリをダウンロードしてください。無料でダウンロードできます。ios版（iPhoneやiPad等）とAndroid版（携帯電話やタブレット等）で、それぞれダウンロード方法が異なります。

※通信料は利用者の負担となります。



iOS版



Android版

リユース食器の貸し出し（リデュース、リユース）

燃やすごみや木燃系ごみの発生抑制を図るため、リユース食器の貸し出しを行っています。自治会等による各種イベントや祭りの際に使用する使い捨て容器や割りばし等ごみの減量につながります。

で、ご利用ください。

生ごみ減量化処理機器購入費補助金制度（リデュース、リサイクル）

家庭から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内在住者に対し、購入費用の80%について補助金を交付しています。ぜひ、ご利用ください。

また、乾燥型電動生ごみ処理機を使用している方を対象に、生ごみ乾燥物の戸別・拠点回収を実施していますので、併せてご利用ください。



生ごみ減量化処理機器

生ごみ堆肥化施策（リデュース、リサイクル）

市内の市立小・中学校、市立保育園および一部の集合住宅の23か所に乾燥型電動生ごみ処理機を設置しています。投入された生ごみは、乾燥型電動生ごみ処理機で乾燥処理した後、食品リサイクル堆肥を製造して、市民の皆さんに無料配布しています。配布は、毎週金曜日午後1時～2時（祝日を除く）に、中町リサイクル事業所横（中町3-19-16）で行っています。



生ごみ処理機への投入の様子

で、希望する方は直接お越しください。

また、生ごみリサイクル教室、循環型社会体験（エコベジタブル）教室等の各種講習会も行っていきますので、ご参加ください。

家庭で不要になったくつ・かばん類の拠点回収を実施しています。回収したものは国内外で再利用（リユース）されています。毎月第2火曜日午後2時～3時30分に、中町リサイクル事業所にお持ちください。

難再生古紙の拠点回収（リサイクル）

リサイクルが困難なため、燃やすごみとして収集し、焼却処理していた紙コップや、紙皿等防水加工された紙や、感熱紙等の「難再生古紙」の拠点回収を市内11か所で行っています。回収した「難再生古紙」は資源化され、燃やすごみの減量や資源の有効利用につながりますので、ご利用ください。

ざつがみの分別施策（リサイクル）

燃やすごみの中には、メモ用紙やがき等、資源になるざつがみが多く混入しています。市民の皆さんに「ざつがみは混ぜればごみ、分ければ資源」になることを広く周知するため、市では、ざつがみ



ざつがみリサイクル袋

リサイクル袋を作成して無料配布しています。また、ざつがみの分別方法やざつがみリサイクル袋の作り方について、ちらしを全戸配布しているほか、市ホームページに掲載しています。ご家庭でのざつがみ分別の徹底をお願いします。

枝木・雑草類・落ち葉の分別施策（リサイクル）

燃やすごみの減量および資源化の推進を目的として、家庭で剪定した枝木・雑草類・落ち葉を無料で回収し、資源化していますので、電話、ファクスおよび電子申請にてお申し込みください。

使用済小型電子機器等の再生利用（リサイクル）

小型家電リサイクル法に基づき、不燃系ごみの減量やレアメタルの回収等適正な処理および資源の有効利用を図るため、収集された不燃系ごみに含まれる使用済小型電子機器等を中間処理場で選別・回収しています。

資源物の持ち去り行為を禁止

「廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」において、古紙等の資源物を持ち去る行為を禁止する内容の条例改正が、平成28年4月1日に施行されます。これは、行政回収や集団回収で、資源物を排出した人の意図しない者による古紙等の持ち去り行為を禁止するものです。持ち去り行為が発生しにくいまちづくりをめざし、市民や事業者の皆さんに情報を周知し、ご協力いただけるよう進めていきます。

〈燃やすごみの減量〉

平成26年度の燃やすごみの処理量は1万2千70トンとなり、これを平成25年度の1万

2千50トンと比較すると、20%、約0.2%の増加となりました。

本市は、燃やすごみの処理を多摩地域の各団体においており、施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へのご負担を軽減するため、さらなる燃やすごみの減量に努めていく必要があります。

市民の皆さんには日々ごよ

2 高齢者福祉

本市の高齢者の総人口に占める割合は20%を超え、高齢化が進んでいます。高齢になっても住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるように、市ではさまざまなサービスを提供しています。

介護保険制度は、高齢者などの介護や予防の費用を社会全体で負担することによって、お互いに支え合っていくことを目的としています。

介護保険給付の適用を受けるためには、要介護（要支援）認定の申請を行い、介護認定の必要があると認められる必要があります。

在宅で受けられるサービス

- ▽訪問介護
- ▽訪問入浴介護
- ▽訪問看護
- ▽訪問リハビリテーション
- ▽通所介護
- ▽通所リハビリテーション
- ▽短期入所生活介護

りごみの減量・資源化の推進に取り組んでいただき、深く感謝します。市では、今後ごみの減量に向けた施策に全力で取り組んでいきますので、引き続き皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

▽短期入所療養介護

▽居宅療養管理指導

▽福祉用具貸与

▽特定施設入居者生活介護

▽福祉用具購入費（腰掛便座・入浴用いす等）の支給

▽住宅改修費（手すりの設置・段差の解消等）の支給

▽入所してサービスを受けられる施設

▽介護老人福祉施設

▽介護老人保健施設

▽介護療養型医療施設

▽地域密着型サービス

地域密着型サービスは、原則として市内の事業所のみ利用できます。

▽認知症対応型通所介護

▽認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

▽夜間対応型訪問介護

▽小規模多機能型居宅介護

▽定期巡回・随時対応型訪問介護看護

▽介護保険に関する申請や相談は介護福祉課でお受けしていますが、お近くの地域包括支援センター、居宅介護支援事業所や介護保険施設でも要介護（要支援）認定の申請を代行することができます。

在宅で介護保険のサービスを受ける場合、要介護の方は介護支援専門員（ケアマネジャー）が作成する介護サービス計画（ケアプラン）に基づいたサービスが利用できます。要支援の方は地域包括支援センターで作成する介護予防サービス計画に基づいた介護予防に効果のあるサービスが利用できます。

総合相談・介護予防事業等

市では、高齢者の方が、地域で安心して元気に暮らしていけるよう、相談を受けるとともに、介護予防関係事業を実施しています。

在宅での生活や介護・認知症の相談

▽地域包括支援センター

▽やすらぎ支援員の訪問

▽高齢者地域福祉ネットワーク支援事業

もつと活き活き介護予防

▽生活支援事業Ⅱ 高齢福祉係（☎042-387-9845）

▽生活支援事業Ⅲ 高齢福祉係（☎042-387-9884）

▽自立支援住宅改修の給付

▽住宅改修相談の実施

▽寝具乾燥の実施

▽食の自立支援サービス

▽緊急配食サービス

▽おむつサービス

▽ことばき理容券の給付

▽日常生活に不安を感じている方への見守り

生活支援事業

65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみ世帯等の方の自立した生活を維持するため、各種施策を行っています。各サービスには、対象者の要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

日常生活に必要な援助

▽高齢者特別生活援助

▽自立支援日常生活用具の給付

▽緊急通報システムとの貸与

▽徘徊高齢者探知機器の貸与

▽ひと声訪問の実施

▽友愛活動員の訪問の実施

▽介護福祉課

▽介護保険制度Ⅱ 介護保険係（☎042-387-9882）

2)

▽総合相談・介護予防事業等Ⅱ 包括支援係（☎042-387-9845）

▽生活支援事業Ⅱ 高齢福祉係（☎042-387-9884）

3)

財政・財務

生が必要な場合に迅速な対応を取るための「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成21年4月に全面施行されたことに伴い、本市でも4つの健全化判断比率と資

地方公共団体の財政の健全性について統一した指標で明らかにし、財政の健全化や再

▽小金井さくら体操自主グループの育成

生活支援事業

▽介護老人福祉施設

▽介護老人保健施設

▽介護療養型医療施設

▽地域密着型サービス

▽認知症対応型通所介護

▽認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

▽夜間対応型訪問介護

▽小規模多機能型居宅介護

▽定期巡回・随時対応型訪問介護看護

▽介護保険に関する申請や相談は介護福祉課でお受けしていますが、お近くの地域包括支援センター、居宅介護支援事業所や介護保険施設でも要介護（要支援）認定の申請を代行することができます。

在宅で介護保険のサービスを受ける場合、要介護の方は介護支援専門員（ケアマネジャー）が作成する介護サービス計画（ケアプラン）に基づいたサービスが利用できます。要支援の方は地域包括支援センターで作成する介護予防サービス計画に基づいた介護予防に効果のあるサービスが利用できます。

総合相談・介護予防事業等

市では、高齢者の方が、地域で安心して元気に暮らしていけるよう、相談を受けるとともに、介護予防関係事業を実施しています。

在宅での生活や介護・認知症の相談

▽地域包括支援センター

▽やすらぎ支援員の訪問

▽高齢者地域福祉ネットワーク支援事業

もつと活き活き介護予防

▽生活支援事業Ⅱ 高齢福祉係（☎042-387-9845）

▽生活支援事業Ⅲ 高齢福祉係（☎042-387-9884）

金不足比率について、監査委員の審査に付したうえで、市議会に報告し、公表していま

市の平成26年度の健全化判断比率と資金不足比率はいずれも基準数値以下となっており、健全な範囲内となっております。

市債（借金）の残高においては、平成23年度末は約35億

このような状況においても、市では第4次基本構想・前期基本計画の将来像「みどり

多くの財源が必要となりますが、歳入の根幹をなす市税収入は、雇用・所得環境の改善

歳入面では、市の最重要課題であるごみ処理施設関連事業の推進、保育所の待機児童

削減、新庁舎等公共施設の計画的整備と有効活用、JR武蔵小金井、JR東小金井両駅の周辺整備、東日本大震災を教訓

対応のために取り崩すことができる財政調整基金が枯渇状態にあることから、危機的な

このため、取り組むべき行政課題の優先度を明確にし、さらなる財源の確保と歳出の

削減をともに進めながら、市民サービスの向上に努める必要があります。

＜財政健全化に向けた市の取り組み＞

市は財政健全化に向けて、平成22年度に策定した第3次行政改革大綱（以下「大綱」といふ）に基づき、歳出

削減の削減では、給与構造改革や東京都給料表の導入・現給保障制度の段階的解消などによる本給の引き下げ、住宅手当・扶養手当等の引き

職員人件費の適正化に向けた取り組みを行った結果、平成13年度決算までは30%を超えていた人件費比率が平成26年度決算では多摩26市平均

歳入の確保では、自主財源である税収を確保するため、平成25年度課税分から、金融機関等の窓口や口座振替での納付に加えて、全国のコンビニエンスストアで市税（市・都民税、固定資産税・都市計

善に努めています。さらに市が保有する低未利用の土地の売却など資産の有

このため、大綱に掲げた目標である経常収支比率（地方公共団体の財政構造の弾力性を示す比率）については、目標である80%台後半に対し

平成26年度決算で94・5%となり、財政健全化のためのさらなる行政改革に取り組みが必要があります。

＜今後の市の取り組み＞

現在、市は、危機的な財源不足の状況が続いています。こうした状況の中、将来にわたって持続可能な自立した行政運営を確立するために

職員の一人ひとりが危機意識を持ち、わかりやすい情報の発信による課題の見える化と共有化、理解と尊重による課題解決をめざしていかねばなりません。

今後も全庁一丸となって、市民の皆さんとともに財政健全化に向けた取り組みを進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ 企画政策課企画政策係 ☎042-381-9800

第16回 黄金井名物市 実行委員募集

6月4日（土）に開催する黄金井名物市を一緒に作り上げる実行委員を募集します。

対象 市内在住・在勤で平成28年2月1日現在18歳以上の方

募集人員 10人程度（多数抽選）

申込 2月15日までに、電話で商工会 ☎042-381-8765へ。

第62回小金井桜まつり 新規出店者募集

4月2日（土）、3日（日）に都立小金井公園で開催する小金井桜まつりに出店しませ

出店条件 ▽市内商店会、飲食店

市税の口座振替は、指定の預・貯金口座から、各納期限の日に各種の税を自動的に納付する制度です。

忙しい方や不在がちな方には、納め忘れの心配や金融機関などに出向く手間が省けるため、大変便利な制度です。

口座振替ができる市税は、固定資産税・都市計画税、市・都民税（普通徴収分）、軽自動車税、国民健康保険税（普通徴収分）です。

料組合、商工会等に加入していること ▽飲食関係は食品衛生責任者再教育・実務講習会Aを受講済みであること

※ その他詳細は応募した方に説明します。

申込 2月10日までに、フ

募集内容 ▽ポイント方式による募集（家族向けのみ）▽単身者向け・単身者用車いす

申込書等配布 2月1日（月）～9日（火）に、まち

ませんので、ご注意ください。金融機関で申し込み後、手続き完了までに、1か月半ほどかかります。

また、納税課窓口でも申し込みができます。申し込み間ほどかかります。預・貯金口座名義人が口座のキャッシュカード、本人確認書類をご持参ください。

なお、軽自動車税は、継続検査（車検）用納税証明書の送付に納期限（5月末）後2週間程度かかりますので、6月

問合せ 納税課管理係 ☎042-381-9800

づくり推進課（市役所第二庁舎5階）、管財課（市役所本庁舎1階）、夜間・休日は施設管理室（同一階）で配布するほか、配布期間中に限り、

東京都住宅供給公社ホームページ（http://www.to-kousy a.or.jp）からダウンロード

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月12日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合せ J K K 東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター ☎0570-010-810

スクールソーシャルワーカーを募集 児童・生徒が抱える多様な課題の解決に向け、教育の分野をはじめ、社会福祉に関する専門的な知識や技術を持つスクールソーシャルワーカーを募集します。

勤務期間 4月1日～平成29年3月31日

報酬 1時間2千円（交通費は支給しません）

応募資格 社会福祉士の資格を有する方（取得見込不可）

募集人数 若干名（書類・面接による選考）

営業を一時休止します。営業再開時期は未定ですが、決定次第お知らせします。

ご理解をお願いします。問合せ コミュニティ文化課文化推進係 ☎042-381-9920

図書館特別休館のお知らせ 蔵書点検のため、図書館本館・各分室を次の期間休館します。

期間 ▽本館・別館・前原町西之台会館図書室 2月18日

▽緑分室 2月23日（火）～26日（金）

講演会「自分の「怒りのスイッチ」を知ろう！主夫になったパパがみつけた育児ストレスとのつきあい方

イライラに振り回されることなく、自己肯定感を育む子育てや親育ちのヒントを、主夫経験をもつ父親の視点からお話します。

とき 2月24日（水）午前10時15分～11時45分

講師 関戸博樹さん（NPO法人日本冒険遊び場づくり協会理事）

定員 40人（申込順）

育ち支援ネットワーク協議会事務局・水谷 ☎070-6488-5731

ファミリー・サポート・センター会員説明会 同センターは、依頼会員（手助けしてほしい方）と協力会員（お手伝いをしたい方）の会員組織です。

登録を希望する方のために、会則、援助活動までの流れ、仕組みを説明します。

子育てを地域で支える相互援助活動に参加しませんか。

とき 2月20日（土）午前10時～11時

対象 ▽依頼会員 市内在住で、原則午後5時～小学生の子どもと同居している方

▽協力会員 援助活動に関心のある20歳以上の方（登録するには協力会員講習会への参加が必要です）

その他 保育あり（要事前申込）

申込 2月6日から、電話でファミリー・サポート・センター ☎042-320-1701

子どもの笑顔をみんなで守る虐待かな？と思ったら（通告・相談）

平成28年度保育施設等の 利用申請二次募集受付

平成28年度保育施設（事業者）利用申請二次募集を次のとおり受け付けます。

受付期間 2月15日（月）～3月4日（金）午前8時30分～午後5時（土曜・日曜日を除く）

受入予定人数 市報3月1日号でお知らせするほか、市ホームページで随時更新します。

利用希望者が保育施設（事業者）の受入予定人数を超えたときは、一定の基準に従い、保育を必要とする要件の高い児童から順次利用開始となります。

0歳児は、生後57日目以降から利用対象となります。

必要書類等 ▽支給認定申請書兼保育施設等利用申請書 ▽勤務証明書等現況を証明する書類 ▽平成27年度住民税（非）課税証明書（平成27年1月1日現在、小金井市に住民票がない場合）

※ 世帯の状況により提出する書類が異なりますので、詳しくは保育課までお問い合わせください。

申請方法 必要書類を持参のうえ、直接、保育課へ。（郵送・ファクス等不可）

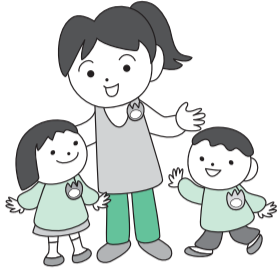
平成27年度保育施設（事業者）利用申請は、平成28年3月31日で有効期限が切れますので、平成28年4月以降も引き続き入所を希望する場合は、受付期間内に申請書を提出してください。

※ 市外の保育施設（事業者）の利用を希望する場合は、締切日・必要書類等が各市区町村・施設で異なりますので、確認のうえ、早めに保育課へお申し込みください。

問合せ 保育課保育係 ☎ 042-387-9846

利用料 保護者の住民税所得割額（市町村民税のみ）に心して決定します。

申請書等配布 保育課（市役所第二庁舎3階）と各施設（事業者）で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。



健康ガイド

健康課健康係 ☎ 042-321-1240

大気汚染医療費 助成制度 医療券の更新を 忘れずに

気管支ぜん息（18歳未満の方は、慢性気管支炎、ぜん息性気管支炎、肺気腫も対象）、疾患について、一定の要件を満たす方を対象に、保険診療の自己負担分の助成を実施しています。

新規の認定期間は、申請日から2年経過した直近の誕生日末日まで、2年ごとに更新申請が必要ですので忘れずに更新の手続きをしてください。特に18歳以上の方は、更新手続きを忘れ、資格を喪失すると、再度認定を受けられなくなるのでご注意ください。

問合せ 健康課

健康課（保健センター）
（貫井北町5-18-18）
福祉会館5階（保健会場）
（中町4-15-14）

申込 2月1日から、電話で健康課へ。

むし歯予防教室



とき 3月3日～24日の毎週木曜日午前9時から（受け付けは9時15分まで）

ところ 保健センター

内容 歯磨き練習、栄養講話など

※ むし歯予防教室受講後、希望者は引き続き歯科健診も受けることができます。

妊婦歯科健診



（終了は11時30分まで）

対象 平成25年8月生まれ（2歳6か月）～27年2月生まれ（1歳）の幼児

※ 転入等で対象年齢を過ぎている場合は、ご相談ください。

定員 各日12人（申込順）

申込 2月1日から、電話で健康課へ。

定員 20人（申込順）

申込 2月1日から、電話で健康課へ。

マタニティクッキング

妊娠期・授乳期の栄養について、実習も交えながら楽しく学びませんか。

パパママはもちろん、将来はお子さんの健康維持に役立つ。

とき 3月19日（土）午前10時～正午

ところ 保健センター

対象 おおむね妊娠30週までの妊婦の方。パートナーの参加も可

※ 初めの方を優先します。

定員 20人（申込順）

申込 2月1日から、電話で健康課へ。

離乳食教室 3回食への進め方

とき 3月10日（木）午後1時30分～3時30分

ところ 保健センター2階

内容 管理栄養士・歯科衛生士による講義、試食など

対象 おおむね8～11か月の児の保護者

定員 18人（申込順）

その他 母子同室です。子ども連れの方は、申込時にお伝えください。

申込 2月1日から、電話で健康課へ。



両親学級たんぽぽクラス
（土曜日2日間コース）

とき 3月5日（土）、12日（土）午前10時～午後1時

ところ 保健センター

内容 妊娠、出産、育児の

東京都母と子の健康相談室	受付時間 ▽平日 午後5時～10時 ▽休日（土曜・日曜・祝日） 午前9時～午後5時
	☎ #8000011（ブッシュ） 回線の固定電話、携帯電話
	☎ 03-52285188 998
24時間テレホンサービス	▽東京消防庁救急相談センター ☎ #7119119（ブッシュ） 回線の固定電話、携帯電話
	☎ 042-521-2323
	▽東京都保健医療情報センター・医療機関案内ひまわり ☎ 03-527210303
	聴覚障害者向け専用FAX ☎ 03-528518080
小児救急（365日24時間）	▽武蔵野赤十字病院 武蔵野市境南町1-26-11 ☎ 04221-3213111

歯科健康講演会

食べ方で歯並びが良くなる?!

— 子どもから大人まで

問合せ 健康課



とき 3月2日（水）午後1時30分～3時

ところ 福祉会館5階

講師 田中康雅さん（小金井歯科医師会会員）

定員 50人（申込順）

スギ花粉症



スギ花粉症とは、スギ花粉が原因でくしゃみ、鼻水、鼻づまりなどのアレルギー症状を引き起こす病気です。鼻の症状以外に、目のかゆみ、のどのかゆみ、咳、頭が重い感じなどの症状も出ることがあります。関東地方では1月下旬頃から4月下旬頃までスギ花粉が飛びます。スギ花粉が飛ぶ時期に症状が出ますが、少し遅れて発症するヒノキ花粉症もある人は5月頃まで症状が長引きます。

治療として薬物治療、アレルギー免疫療法、レーザー治療などがあります。薬物治療としては飲み薬、点鼻薬、点眼薬がありますが、症状が出る前から薬を飲み始めることで症状が軽くなるので、飛散開始予測日の1週間前をめどに内服を開始するとよいでしょう。アレルギー免疫療法とは、アレルギーの原因物質を少量から使用することで、体をアレルギーから慣らし、アレルギー症状をやわらげる治療法で、注射する方法と舌下投与する方法があります。レーザー治療は、レーザーで鼻の粘膜を焼くことで、アレルギー反応を軽減する方法です。

生活上の注意点としては、花粉に接触しないように工夫することが大事です。外出時にはマスク、メガネなどを使用し、花粉の目や鼻への侵入を防ぐとよいでしょう。晴れた日、風の強い日などは、花粉が飛びやすいため、外出を控えましょう。帰宅時は玄関に入る前に、衣類に付着した花粉を払い落としましょう。手洗いや洗顔、うがいを行い、花粉を洗い流しましょう。洗濯物はなるべく屋内に干しましょう。外に干していた洗濯物などは、付着した花粉を払い落とすから取り込みましょう。

小金井市医師会 畔田 浩明

薬物乱用防止ポスター・標語 入賞者の表彰式を行いました

市内中学生から応募のあった、薬物乱用防止ポスター235点・標語1,506点のうち小金井地区協議会にて選出した入賞者18人の生徒を平成27年12月3日に表彰し、記念品を贈呈しました。



写真ニュース

福祉のひろば



重度心身障害者 手当の現況届を 忘れずに

現在、重度心身障害者手当を受けている方は、現況届を提出しないと手当が受けられなくなりますが、ご注意ください。

対象の方には、現況届の用紙を1月29日に発送しました。届かない方は、ご連絡ください。

受付期間 2月1日(月)～29日(月)

問合せ 自立生活支援課障害福祉係 ☎042-387-9844

やすくお話しします。

とき 2月15日(月) 午後1時30分(1時15分開場)

ところ 福祉会館5階保健会講堂

講師 森昭文さん(司法書士)

定員 50人(申込順)

申込 2月1日から、電話または直接、権利擁護センター(福祉会館4階 ☎042-386-0121)へ。

有効期限 1年間(更新は3か月前から申請できます)

申請・問合せ 自立生活支援課相談支援係(市役所第二庁舎2階 ☎042-387-9844)

自立支援医療費制度 (精神通院)を ご存じですか

精神に障がいのある方で、認定を受けた方を対象に、精神医療に係る通院、デイケア、訪問看護、てんかんの診療や薬代などの医療費の自己負担を、3割から原則1割に軽減します。

認定された方には受給者証を交付します。障がいの程度

交通災害等遺児援護 一円貨募金にご協力を

「交通災害等遺児援護一円貨募金運動」を毎年2月に実施し、社会福祉協議会(福祉会館2階)で受け付けています。

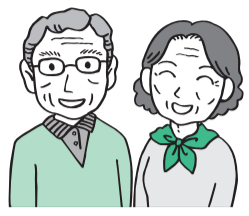
この事業は、市民の皆さんから寄せられた寄附金を基に、交通事故・自然災害・火災・労働災害などで一家の働き手を失った市内の18歳以下の遺児へ援護金(小学生以下1万2千円、中学生1万2千

介護予防相談会

65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方に、健康づくりやもの忘れ予防に役立つ情報のご案内や相談を行います。(1人30分程度)

とき・ところ等 下表のとおり

申込 2月1日から、電話で各地域包括支援センターへ。



対象地域	とき	ところ・申込先
本町6丁目、前原町、貫井南町	2/8(月) 10:00~12:00	小金井みなみ地域包括支援センター (☎042-388-8400)
東町、中町、本町1丁目	/18(木) 13:30~15:00	小金井ひがし地域包括支援センター (☎042-386-6514)
梶野町、関野町、緑町、本町2・3丁目、桜町1・3丁目	/18(木) 13:30~15:30	小金井きた地域包括支援センター (☎042-388-2440)
本町4・5丁目、桜町2丁目、貫井北町	/18(木) 14:30~16:00	ところ=公民館貫井北分館学習室C、申込先=小金井にし地域包括支援センター (☎042-386-7373)

や所得状況によっては対象とならない場合があります。

必要書類 申請書(自立生活支援課で配布)、診断書(都の指定する診断書で、発行から3か月以内のもの)、健康保険証、住民税(非)課税証明書、印鑑、個人番号カードまたは通知カードおよび運転免許証等

50円、高校生1万3千円、いづれも月額)や奨学金(高校生1万円、大学生1万5千円、いづれも月額)を差し上げるものです。

なお、該当する遺児の保護者の方は、ご連絡をください。

問合せ 社会福祉協議会 ☎042-386-0294

認知症サポーター 養成講座

とき・ところ等 左表のとおり

とき	ところ	定員	問合せ・申込先
2/19(金)	桜町高齢者在宅サービスセンター(桜町1-9-5)	10人程度(申込順)	小金井きた地域包括支援センター(☎042-388-2440)
/20(土)	特別養護老人ホーム つきみの園(中町2-15-25)	15人程度(申込順)	小金井ひがし地域包括支援センター(☎042-386-6514)
/25(木)	公民館貫井北分館学習室C・D	15人程度(申込順)	小金井にし地域包括支援センター(☎042-386-7373)

※ 時間はいずれも午後2時~3時30分

対象 本講座を受講したことがない方

その他 参加者には認知症サポーターのシンボルである、オレンジリングを差し上げます。

申込 2月1日から、各地

シルバー人材センター



域包括支援センターへ。

〈シルバーのための健康講座〉60歳からの健康気功

気功を通じて、心も体も健康になります。家庭でも簡単にできる動作です。

とき 2月19日(金) 午前9時30分~11時30分

ところ 市民会館・萌え木ホールA・B会議室

講師 三代公映さん(気功講師)

対象 市内在住の60歳以上の方

定員 50人(申込順)

申込 2月1日から、電話で同センターへ。

〈学習教室・子ども英語教室〉

学習教室では基礎学力の向上をめざし、また、子ども英語教室ではゲームや歌を通して楽しみながら英語を学びます。

教室	対象	授業時間	ところ	費用(月額)
学習教室 国語・算数	小学校3年生	月4回金曜日 17:00~18:30	本町作業所(※)	3,090円
	小学校4~6年生	月8回水曜・金曜日 17:00~18:30	本町作業所(※)	6,400円
		16:15~17:45	婦人会館	
学習教室 英語・数学	中学校1・2年生	月8回水曜・金曜日 18:45~20:45	婦人会館	8,400円
		19:00~21:00	本町作業所(※)	
	中学校3年生	月8回火曜・木曜日 19:00~21:00	本町作業所(※)	8,400円
子ども 英語教室	4歳以上の未就学児	月3回程度木曜日 15:30~16:30	本町作業所(※)	3,090円
	小学校1~3年生	月3回程度木曜日 16:30~17:30		
	小学校4~6年生	月3回程度木曜日 17:30~18:30		

※ シルバー人材センター本町作業所(市役所本町暫定庁舎内)

各種手当の支給

〔特別障害者手当等〕

第4期分平成27年11月~28年1月分

問合せ 自立生活支援課障害福祉係 ☎042-387-9844

振込日 2月10日(水)

振込日以降、通帳でお確かめください。金融機関によっては、2・3日遅れる場合があります。

児童育成手当

2月期分平成27年10月~28年1月分

問合せ 子育て支援課手当助成係 ☎042-387-9839

振込日 2月10日(水)

振込日以降、通帳でお確かめください。金融機関によっては、2・3日遅れる場合があります。

講習名	日程	講習時間	費用(教材費含む)
Wordの初級	2/17(水)、24(水)	13:00~16:00	6,200円
Excelの初級	3/16(水)、23(水)		
個人教室 訪問レッスン	相談して決定します。		1時間1,030円 (教材費は別途実費)
CoCoサロン	月2回 (火曜・木曜・土曜・日曜日のいずれか)	13:00~16:00	月4,200円
相談室	毎週月曜日 (祝日を除く)	13:00~15:00	無料

※ パソコンはWindows7、Office2010を使用しますが、詳細はご相談ください。

〈パソコン教室〉

とき・費用等 左表のとおり

ところ シルバー人材センター | 中町会議室(リサイクル事業所内)

問合せ シルバー人材センター ☎042-383-6141 FAX 042-385-6241

◆共通◆

その他 ▽初回のみテキスト代等の費用(学習教室は3千円、子ども英語教室は3千500円)が別途必要です。▽学習教室は、申込人数により複合クラスまたは開設を見合わせる場合があります。

申込方法 2月1日から、電話で同センターへ。

その他 ▽希望者が2人以下の場合は中止します。▽希望者が定員を超えたコースでも、パソコン持ち込みで参加できる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

申込方法 2月1日(開催日の4日前(土曜・日曜・祝日を除く))に、電話またはファクスで希望コース・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を同センターへ。

情報ア・ラ・カルト

このコーナーでは、市民グループなどの催し物等を紹介しします。事業の実施内容に市および教育委員会は携わっていませんので、ご不明な点は、主催者にお問い合わせください。（掲載内容についての責任は主催者側に負っていただきます）

後援事業

掲載を希望する団体は、後援申請を行った担当課に記載方法・締切日などを確認してください。

催し・講座

- 第4回「小金井が好きだ。」ポスター写真コンテスト展示・表彰イベント 2月11日(祝)午前11時開場、午後1時ゲーム、4時表彰式、6時展示終了/小金井 宮地楽器ホールマルチパーパススペース/小金井市を題材にした応募作品の展示、来場者によるポスター写真の人気投票、表彰、作文ゲーム「めくって小金井!」/当日直接会場へ。/こがねいロケよび隊・田村(☎090-8744-9200)
- 住民向け講演会「ここを元気にする秘訣」 2月13日(土)午後2時~4時(1時30分受付)/三鷹産業プラザ7階(三鷹市下連雀3-38-4)/講師は大野裕さん(認知行動療法研修開発センター理事長)/200人(当日先着順)/無料/公益財団法人井之頭病院・山岸(☎0422-44-5331)
- みんなで歌おう青春歌の広場 2月15日(月)午後2時開演(1時30分開場)/小金井 宮地楽器ホール大ホール/日本の抒情歌や世界の愛唱歌を歌います。/ピアノ伴奏と指導=清水智子/700円。チケット販売は同ホールチケットデスクで。/杉本(☎080-1323-9940)
- 福祉講演会「家族支援の必要性」 2月20日(土)午前10時~正午/市民会館・萌え木ホールA会議室/講師は吉川かおりさん(明星大学人文学部福祉実践学科教授)/無料/保育あり。2月12日までに、要事前申込/主催=小金井市手をつなぐ親の会/当日直接会場へ。/NPO法人さくら会(☎042-385-6683)
- 多摩ビッグバンドフェスティバル2016 2月21日(日)午後2時開演/亜細亜大学3号館講堂(武蔵野市境5-24-10)/社会人ビッグバンド5組による豪華音楽コンサート。JAZZが好きな方も、ふだん聞かない方もお楽しみいただけます。/無料/主催=多摩東急会/当日直接会場へ。/同大学総務課(☎0422-36-3241)
- 社会保険労務士による市民無料相談会 2月22日(月)午後7時~9時/小金井 宮地楽器ホール練習室2/年金(障害、遺族、離婚分割等)、成年後見や労働問題、社会保険に関する相談/4人/2月17日までに、ファクスで相談内容(なるべく詳しく)・氏名・ファクス番号を明記し、東京都社会保険労務士会武蔵野統括支部(☎042-301-0090/FAX042-301-8141)へ。
- 小金井公園リサイクルフリーマーケット 2月28日(日)午前9時~午後3時/都立小金井公園いこいの広場/フリーマーケット等を通じて、物を捨てずに再利用する「物の大切さ」を子どもたちに教える活動をしています。/出店者100人(申込順)/2,000円/2月1日から、

電話でエコロジーネットワーク・ラズベリー・森嶋(☎090-8564-0981)へ。

●第24回小金井市本因坊戦 3月6日(日)午前9時~午後5時/公民館緑分館/市内在住・在勤・在学の方/A級(5段以上)=オール互戦、B級(初段~4段)、C級(1級~9級)、D級(10級以下)=ハンデ戦、順位はスイス方式/会員1,200円、一般1,500円、高校生以下1,000円(昼食代含む)/2月22日までに、囲碁連盟・五師(☎FAX=042-384-7572)へ。

●13人の音楽家による「スプリングコンサート」 4月24日(日)午後1時30分開演/小金井 宮地楽器ホール小ホール/心いやされるメロディをピアノ・フルート・ヴァイオリン・声楽でお届けします。曲目=ベートーベンヴァイオリンソナタ第5番、ドビュッシー月の光、モーツァルト夜の女王のアリアほか/500円/チケット販売は2月1日より同ホール2階事務室で。/市村(☎042-325-4796)

スポーツ

- 第33回地域別対抗卓球大会 2月14日(日)午前9時~午後6時/総合体育館/市を地域別にAグループとBグループに分け、リーグ戦後トーナメント方式で順位を決定/市内在住の方/1チーム(8人)4,000円/ゼッケン着用/2月1日~9日に、ファクスまたはEメールで市卓球連盟事務局・佐久間(☎FAX=042-382-8355/seipenta.t@gmail.com)へ。
- 歩きませんか霜枯れの武蔵野路を小平中央公園まで 2月21日(日)雨天実施/①JR東小金井駅南口午前8時②市役所本庁舎、貫井大橋8時30分集合~正午ごろ小平中央公園解散(距離約8.5km)/200円/水筒等持参/当日直接各集合場所へ。/市ウオーキング協会・浜藺(☎042-381-2200)
- 第99回市バドミントン選手権大会 2月21日(日)午前9時15分から/総合体育館/男女シングルス、ダブルス、ミックス/1種目1,500円(中学生500円、高校生1,000円)/1人2種目まで/2月24日までに、所定の用紙に必要事項を明記し、ファクスで体育協会「バド係」(FAX042-384-4003)へ。/市バドミントン連盟・佐々木(☎090-4024-1759)
- 親子スキンシップ体操 4月1日~6月24日の金曜日午前11時~11時50分/総合体育館/1歳10か月以上の親子/20組程度(多数抽選)/2,000円(月額)/3月8日(必着)までに、往復はがきまたはEメールに親子の氏名(ふりがな)・性別・生年月日・住所・電話番号を明記し、黄金井倶楽部「親子係」(〒184-0005桜町2-2-31☎042-406-2280/npk.koganei-club@jcom.home.ne.jp)へ。

どのイベントもあります。/無料/東京工学院専門学校(☎042-387-5111)

●国際基督教大学和太鼓部2016年春公演「天玄の瞬き-Joyful Noise」 2月12日(金)午後7時30分から、13日(土)午後0時30分から、5時から/同大学(三鷹市大沢3-10-2)/一般700円(当日1,000円)、学生500円(当日600円)/詳細はホームページ(<http://tenjoyicuwadaiko16.wix.com/2016021213>)で。/同大学(☎080-3500-1727)

●バーチャリーバ・ソサエティ 地域ファミリーコンサート 2月28日(日)午後2時開演(1時30分開場)/亜細亜大学3号館講堂(武蔵野市境5-24-10)/同大学吹奏楽団の卒業生団体が主催する

演奏会。指揮=小長谷宗一、客演=雲井雅人。スター・ウォーズほか。本格的なクラシックからポップス曲まで。小さなお子さんも歓迎。/無料/申し込みは、同大学・小木曾(☎0422-36-3257)へ。

●魅力ある多摩・武蔵野を知るタマケン受検者募集 3月12日(土)/明星大学日野キャンパス(日野市程久保2-1-1)/「多摩が大好き」といえる人を1人でも多く育てる検定です。合格者には美術館などの割引特典があります。/申し込みは2月16日まで。詳細は、ホームページ(<http://tamakentei.jp/>)で。/学術・文化・産業ネットワーク多摩(☎042-591-8540)

官公署 だより

- 第34回東京農工大学科学博物館友の会サークル作品展 2月6日(土)~13日(土)。8日(月)は除く/同博物館/生涯学習の一環として、絹、藍染織物、型染、手紡ぎ、組ひもなどのサークル会員が伝統的技法を用いて制作した作品を展示。/無料/同博物館(☎042-388-7163)
- 浅川清流環境組合議会を開催 2月16日(火)午前10時から/東京自治会館(府中市新町2-77-1)/ごみ処理の広域化に伴い、日野市、国分寺市、小金井市で新可燃ごみ処理施設の設置および運営に関する事務を共同で行うことを目的に設立された、浅川清流環境組合の組合議会を開催/同組合(☎042-589-0555)
- いつ起きるかもしれない災害にどのように備えるか-糖尿病患者さんに向けて 2月27日(土)午後2時~4時/都立多摩総合医療センター(府中市武蔵台2-8-29)/災害時の糖尿病治療薬・日頃からの備え=辻野元祥(同センター内分泌代謝内科部長)ほか/100人(当日先着順)/多摩府中保健所(☎042-362-2334)
- 立川防災館・春の火災予防運動特別企画 パネル展示=2月27日(土)~3月9日(水)。東京消防庁管内で発生した火災についてパネル展示で紹介/こどもの防災行動のアップ!=2月27日(土)~3月27日(日)。地震、煙、消火などを体験し、防災ノートを作成させ、修了者には防災体験修了証をプレゼントします。中学生以下対象。/同館(立川市泉町1156-1☎042-521-1119)
- 中学校通信教育課程生徒募集 都内在住または在勤で尋常小学校または国民学校初等科を修了したが、高等学校の入学資格のない方、現行制度で義務教育が未

修了で学齢相当年齢を超過した方等が対象。/選考日=2月28日(日)/40人/2月19日(消印有効)までに、願書を郵送または直接、千代田区立神田一橋中学校通信教育課程(〒101-0003千代田区一ツ橋2-6-14☎03-3265-5961)へ。

●三宅島モニターツアー-無料参加者募集 東京都では、三宅島の首折り鮮魚のブランド化を進める事業の一環として、島内観光や、首折り技法の説明などを行う無料ツアーの参加者を募集します。(3月3日発、4日発、5日発のいずれも3日間)/2月14日までに申し込み。詳細はホームページ(<http://miyake-koganeichofu.com>)で。/JTBコーポレートセールス(☎042-521-5550)

●三鷹の森ジブリ美術館三鷹市・近隣市民枠チケット販売スケジュールの変更 4月1日(金)から、毎月の初めの営業日に3か月先のチケットの販売を開始します。/詳細はホームページ(<http://kanako.mitaka.ne.jp/>)で。/NPO法人みたか都市観光協会(☎0422-40-5525)

●ひきこもりサポートネット訪問相談 ひきこもりの問題を抱える家庭への訪問、電話、メールによる相談/対象=義務教育修了後の15歳~おおむね34歳で6か月以上ひきこもり状態の方がいる東京都内の家庭/1人おおむね5回まで/詳しくはホームページ(<http://www.hikikomori-tokyo.jp/>)で。/東京都青少年・治安対策本部青少年課(☎03-5388-2257)

●下水道モニター募集 アンケートの回答、施設見学会への参加等(謝礼あり)/任期=4月1日から1年間/都内在住の平成28年4月1日現在20歳以上でインターネットの閲覧が可能な方/1,000人程度(多数抽選)/応募方法等詳しくは、東京都下水道局ホームページ(<http://www.gesui.metro.tokyo.jp/>)で。/同局広報サービス課(☎03-5320-6693)

サークルのひろば

掲載を希望する団体は、公民館各館へ。開催日・場所等の詳細は、各団体へ。

- ママさんピラティス・たんぽぽの会 原則第2・4日曜日午前10時~11時、上之原会館で。初心者、子連れの方も歓迎。ダイエット、リラックスに。連絡は白石(☎080-6721-5500)へ。
- 英会話・TRY AGAIN 原則月曜日午前11時から公民館東分館で。講師はネイティブ。おおむね50歳以上の方、もう1度楽しく英会話に挑戦しませんか。連絡は工藤(☎042-383-9196)へ。
- ラウレアフラサークル 原則月2回木曜日午前10時~正午、小金井 宮地楽器ホール練習室で。フラを踊って一緒に笑

顔になりましょう。初心者も経験者も歓迎。連絡は橋本(☎090-5338-5234)へ。

●やさしいエアロダンス・フレンズ 原則月3回木曜日午前10時~正午、公民館等で。講師は宇留賀さん。楽しく、健康維持をモットーに。見学随時歓迎。連絡は藤崎(☎042-301-1427)へ。

●エアロビクスとストレッチ・マドンナ 原則毎月第1・第3月曜日午前11時~午後0時30分、栗山公園健康運動センターで。体験可能。連絡は吉澤(☎042-383-7826)へ。

●かがくくらぶコスモ 原則水曜日午後4時から上之原会館で。作ったり考えながら科学を楽しみます。対象は小学生。連絡は平井(☎042-383-9773)へ。

その他

掲載を希望する方は、広報秘書課(☎042-387-9803/FAX042-387-1224)へ。紙面に余裕のあるときに掲載しますので、載らない場合があります。また、掲載の可否についての連絡はしません。(締切は、1日号=前月4日、15日号=前月19日。4日・19日が土曜・日曜日の場合はその前の金曜日、祝日の場合は前日)

●わたらしい生活を過ごすための講習会 2月3日、10日、24日、いずれも水曜日午後1時30分~3時30分/前原暫定集会施設B・C会議室/マイノート、成年後見制度、相続と遺言書/500円(3日間。マイノート代等)/申し込みは、

NPO法人多摩東成年後見の会(☎0422-36-4446)へ。

●総合学院テクノスカレッジ卒業作品展 2月6日(土)、7日(日)午前10時~午後4時/同学院(前原町5-1-29)/在校生の作品展と発表。もちつきな

催し

event

学び・くらし

古文書講座

地域の古文書をテキストにして、読み方や時代背景等を分かりやすく解説します。

とき 2月14日、28日、3月13日、いずれも日曜日午前10時30分～午後0時30分(全3回)

ところ 文化財センター
講師 太田和子さん(市史編さん委員会調査員)

定員 30人(申込順)
申込 2月2日から、電話で文化財センター(☎042-383-1119)午前9時～午後4時30分へ。

中近東歴史文化講座

紀元前に西アジアの地に栄えた古代メソポタミア文明の特徴や魅力について学びます。

とき・テーマ ▽2月17日

メソポタミアの自然と交易
▽3月2日 ▽古代メソポタミアの諸帝国とその盛衰 ▽9日 ▽古代メソポタミアの人々の死生観
※ いずれも水曜日午後1時～2時30分

ところ 中近東文化センター
講堂(三鷹市大沢3-10-31)

講師 池田裕さん(同センター附属博物館館長)

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 各日50人(申込順)

その他 車での来場は遠慮ください。
申込 2月1日から、電話で生涯学習課生涯学習係(☎042-387-9879)へ。

市民防犯講習会

防犯の知識や情報を得て安心で安心して暮らすことのできる小金井市を実現しましょう。

ところ 市内の犯罪情勢、地域安全、市民防犯等についてお話しします。
とき 2月18日(木) 午後

2時～4時

ところ 市民会館・萌え木ホールA・B会議室
※ 駐車場はありません。

講師 小金井警察署員
定員 80人(申込順)

申込 2月1日から、電話、ファクスまたは直接、講習会名・住所・氏名・電話番号を地域安全課地域安全係(市役所本庁舎1階 ☎042-387-9806 FAX ☎042-384-6426)へ。

図書館読書会

テーマに沿った本を持参し、その本について1人10分以内で紹介したあと、参加者全員で感想を共有する読書会です。

とき 3月5日(土) 午前10時～正午
ところ 公民館貫井北分館学習室C・D

テーマ 出発
定員 紹介者8人(申込順)、観覧者20人(当日先着順)

その他 市立図書館所蔵の本を持参してください。
申込 2月1日から、電話、Eメールまたは直接、図書館貫井北分室(☎042-387-3661) nukuikita-lib@cd.biglobe.ne.jp)へ。

成人学校

〈21世紀は日本の時代か〉

2008年のリーマンショックに始まり、世界の経済・金融情勢を研究し、日本の行く末を案じている講師に現在の情勢と日本に課せられた課題を講演していただきます。

とき 2月17日～3月9日の毎週水曜日午前10時～正午(全4回)

ところ 公民館緑分館
講師 林文隆さん(日本戦

略情報研究所主宰)

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 30人(申込順)

申込 2月3日から、電話または直接、公民館緑分館(☎042-387-7301)へ。

〈地域研究「ぬくいの魅力を探る」〉

貫井地域の近現代史を学び、貫井の習俗について地域の方からお話を聞きます。

とき 3月2日～16日の毎週水曜日午前10時～正午(全3回)

ところ 公民館貫井北分館
講師 市文化財センター学芸員ほか

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 40人(申込順)

その他 保育あり(2歳以上。10人。要事前申込)
申込 2月3日から、電話または直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401)へ。

国際交流イベント「インドネシアを知ろう！」

バリ島をはじめ約1万7千以上の島々から成り立ち、美しい自然と深い歴史、伝統をもったインドネシアの民族楽器演奏や料理作りを体験してみませんか。

とき 2月24日～3月16日の毎週水曜日午後1時30分～3時30分(全4回)

ところ 公民館緑分館
講師 ティニ・コドラットさん(舞踊家)、ユリア・ロサさん(料理研究家)

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 20人(申込順)

参加費 500円(材料費)
申込 2月3日から、電話または直接、公民館緑分館(☎042-387-7301)へ。

労働セミナー

仕事もプライベートも活き活きと

働く方の毎日を充実させるためのセミナーです。

とき ①2月23日(火) ②29日(月) いずれも午後6時30分～8時

ところ 前原暫定集会施設A会議室

テーマ ①ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和) ②働く女性の健康管理とマタニティ・ハラスメント

講師 ①佐藤千里さん(元・一般財団法人女性労働協会専務理事) ②富尾木綾子さん(同協会女性就業支援専門員)

定員 各20人(申込順)

その他 この事業は、厚生労働省の女性就業支援全国展開事業です。
申込 2月1日から、電話またはEメールで住所・氏名・電話番号・希望受講日を経済課産業振興係(☎042-387-6803) s030399@ko-ganei-shi.jp)へ。

「リサイクルバザー」

ご家庭で不要となった品物を持って来ませんか。(出店受付は午前9時30分開始)

出店者 市内在住の方(業者不可)

出店料 1区画200円(0・9円×0・9円)

取扱品目 持参できる物(一般雑貨、電気製品、衣類等) ※びん・缶詰以外の食品、手作り品、合成洗剤、フロンガス使用製品、医薬品、動植物等は出品不可

【おもちゃの病院】 修理を要するおもちゃをお持ちください。

費用 診察料1件100円(材料費は実費)

【食器リユース】 リユース食器の販売をしています(3月まで)。

※ 受入先の都合により、食器の回収は当面中止しています。

主催 市消費者団体連絡協議会
問合せ先 経済課消費生活係(☎042-387-6803)

協働講演会
NPOの役割と可能性—地域包括ケアシステムを活かすために—

地域におけるNPOの役割やその活動の可能性について、地域包括ケアシステムを中心にお話しします。

とき 2月27日(土) 午後2時～4時
ところ 前原暫定集会施設1階A会議室
講師 田中敬文さん(東京学芸大学准教授)

主催 小金井NPO法人連絡会
申込方法 当日直接会場へ。
問合せ先 コミュニティ文化課文化推進係(☎042-387-9926)



リサイクルバザー

おもちゃの病院と食器リユース(販売)

とき 2月18日(木) 午前10時～11時30分
ところ 上之原会館

※ 車での来場は遠慮ください。マイバッグを持参してください。

新春たこあげ大会が開催されました

1月9日に、都立小金井公園で、第36回新春たこあげ大会が開催されました。さわやかな青空の下、参加した大勢の子どもたちや親子は、配布たこや手づくりたこの揚げ具合を元気に競いました。



第12回野川駅伝大会が開催されました

1月17日に、小金井市の冬の風物詩となった第12回野川駅伝大会が都立武蔵野公園、野川第二調節池周辺で行われました。寒さの中、子どもも大人も元気に楽しく走りました。



写真ニュース

第14回小金井公園うめまつり 2月13日(土)～21日(日)

都立小金井公園は、毎年2月になると28品種約100本の白梅、紅梅が咲き競い、甘く香ばしい香りに包まれます。

今年も同公園梅林で、毎年恒例の「うめまつり」を開催します。

期間中の土曜・日曜日には、各種イベントを開催するほか、臨時売店

も出店します。また、同公園の5つのボランティア団体の活動紹介も行います。

可憐な梅の花を愛でつつ、武蔵野の春をお楽しみください。

ところ 都立小金井公園

問合先 小金井公園サービスセンター ☎042-385-5611

イベント	とき	会場	出演・講師	その他
講演会「梅のお話」	2/13(土) 13:00～14:00	同公園サービスセンター2階	鳥居恒夫さん(植物・園芸研究家)	定員は30人(当日先着順)。講演終了後に梅林の案内をします。(約60分)
梅と早春の花ガイド	2/14(日) 20(土) 21(日) 11:00～15:00	同公園梅林	小金井公園樹木の会	雨天中止。一巡30分程度です。受け付けは14:30まで。
野点	2/20(土) 21(日) 11:00～15:30	同公園梅林内特設会場	市文化連盟茶道部	参加費500円が必要です。
お琴の演奏	2/20(土) 21(日) 13:00から 14:00から 15:00から	同公園梅林内特設会場	小金井三曲連盟	雨天中止。各回30分程度です。

「きたまちゼミ わくわく遊び塾」
体を使った遊びのワークショップです。
とき 2月13日(土) 午後1時～3時

「教室で環境教育ー自然保護って何だろう?」
ワークショップを通して持続可能な社会づくりのための環境教育を体験してみませんか。
とき 2月20日(土) 午後10時～正午

「放課後子ども教室 ふくろうの工作教室 一枚折りの箱」
とき 2月20日(土) 午前10時～正午
ところ 東小学校図工室
講師 ふくろうの会学習アドバイザー
対象 小学校3年生～中学生(小学校3年生は保護者の

「生活日本語教室 日本文化体験会」
とき 2月13日(土) 午前10時～正午
ところ 公民館緑分館
内容 お茶会席、お茶たて、お琴、ふろしきの包み方、お習字、折り紙、将棋、けん玉ほか
対象 市内在住・在勤・在学の外国人の方
申込方法 当日直接会場へ。(お茶会席は定員20人。当日先着順)
問合先 公民館緑分館 ☎042-387-7301

「環境教育の手法を学ぶ」
小学校での環境教育の現状を知り、環境教育の在り方について考えます。
とき 2月20日(土) 午前10時～正午
講師 樋口利彦さん(東京学芸大学環境教育研究センター長)
対象 市内在住・在勤・在学の高校生世代以上の方

「子ども」
講師 鈴木聡さん(東京学芸大学准教授)
対象 市内在住・在学の小学生～高校生世代の方
ところ 公民館貫井北分館
定員 20人(申込順)
申込 2月3日から、電話、Eメールまたは直接、公民館貫井北分館 ☎042-385-3401 又は K020415@bz04.plala.or.jp) へ。

「子ども」
講師 鈴木聡さん(東京学芸大学准教授)
対象 市内在住・在学の小学生～高校生世代の方
ところ 公民館貫井北分館
定員 20人(申込順)
申込 2月3日から、電話、Eメールまたは直接、公民館貫井北分館 ☎042-385-3401 又は K020415@bz04.plala.or.jp) へ。

「子ども」
講師 鈴木聡さん(東京学芸大学准教授)
対象 市内在住・在学の小学生～高校生世代の方
ところ 公民館貫井北分館
定員 20人(申込順)
申込 2月3日から、電話、Eメールまたは直接、公民館貫井北分館 ☎042-385-3401 又は K020415@bz04.plala.or.jp) へ。

「子ども」
講師 鈴木聡さん(東京学芸大学准教授)
対象 市内在住・在学の小学生～高校生世代の方
ところ 公民館貫井北分館
定員 20人(申込順)
申込 2月3日から、電話、Eメールまたは直接、公民館貫井北分館 ☎042-385-3401 又は K020415@bz04.plala.or.jp) へ。

市民農園の利用者を募集

募集区画等 ひがし市民農園(東町4-16) = 39区画(5区画は車いす区画。多数抽選。1区画約12㎡)

※ みどり第2市民農園(緑町3-9。51区画)は一時休園します。再開が可能な場合は、改めて市報で募集します。

利用期間 4月1日～平成30年3月23日

対象 市内に住所を有し、次の要件をすべて満たしている世帯(市の公簿等で要件の確認をします)

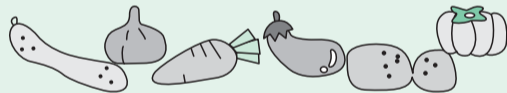
- ▷ 耕作できる土地を有していない世帯
- ▷ 平成28年4月以降、市が開設している市民農園・高齢者農園の利用権を有していない世帯
- ※ 車いす区画の利用は、車いす利用の方や下肢

に障がいのある方が対象です。申込時に障害者手帳などを確認します。

費用(年額) 4,800円

その他 抽選結果は、3月上旬までにお知らせします。

申込 2月8日(消印有効)までに、往復はがき(1世帯1通)の往信用裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・車いす区画の希望の有無、返信用表面に住所・氏名を明記し、経済産業振興係「市民農園申込係」(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9882) へ。



「図書館貫井北分室」
とき 2月13日、20日、27日
いずれも土曜日午前10時30分

「図書館東分室」
とき 2月21日(日) 午前11時～11時30分
ところ 公民館東分館生活室
対象 3歳以上の未就学児と保護者
定員 20組(当日先着順)
問合先 図書館東分室 ☎042-383-4550



「図書館東分室」
とき 2月21日(日) 午前11時～11時30分
ところ 公民館東分館生活室
対象 3歳以上の未就学児と保護者
定員 20組(当日先着順)
問合先 図書館東分室 ☎042-383-4550

「図書館東分室」
とき 2月21日(日) 午前11時～11時30分
ところ 公民館東分館生活室
対象 3歳以上の未就学児と保護者
定員 20組(当日先着順)
問合先 図書館東分室 ☎042-383-4550

休日診療

受付時間: 午前9時～正午、午後1時～5時
準夜→午後5時30分～9時
※ 電話で確認のうえ、受診してください。

●印は病医院所在地
○印は診療科目

この休日診療は、小金井市医師会、小金井歯科医師会、薬剤師会の協力で実施しています。

《準夜》
診療は、午後6時から

休日歯科診療

診療時間: 午前9時～正午、午後1時～5時
※ 応急処置に限ります。

薬局

午前9時～正午、午後1時～5時
薬を処方された場合は、各医療機関受付にお問い合わせください。

休日	内科	外科	小児科	皮膚科	歯科	薬局	
2月7日(日)	桜町病院 桜町1-2-20 ☎042-383-4111	共立診療所 前原坂上交差点 本町6-9-38-3F ☎042-383-5111	中野ウイメンズクリニック 緑町1-4-33 ☎042-384-3332	三枝耳鼻咽喉科・小児科 武蔵小金井駅 本町5-19-32 三枝ビル2F ☎042-381-8221	石川クリニック 新小金井駅 中町2-1-35 マ・メゾン21-1F ☎042-386-3386	のなか歯科医院 東町4-40-13 プリマベラ1F ☎042-386-8217	イサク薬局 桜町1-8-4 ☎042-380-5560 調剤薬局北なが 本町5-18-13 ☎042-381-2906
2月11日(木・祝)	ひらた循環器クリニック 武蔵小金井駅 本町5-40-3 ☎042-401-6157	竹田内科クリニック 買井南町5-20-13 ☎042-381-6627	田中整形外科 東町4-16-21 ☎042-388-4976	小金井皮膚科クリニック 武蔵小金井駅 本町5-19-30 ☎042-385-0233	山崎内科医院 緑町5-12-17 ☎042-381-1462	おぎざき歯科医院 武蔵小金井駅 本町5-19-3 大沢ビル3F ☎042-386-5528	みなみ調剤薬局 買井南町5-20-15 ☎042-381-7405 調剤薬局北なが 本町5-18-13 ☎042-381-2906
2月14日(日)	くろだ内科クリニック 買井北町3-27-7 ☎042-386-7288	かわべ内科クリニック 緑町2-2-1 エスポワール小金井1-東号室 ☎042-401-1860	東小金井さくらクリニック 東町4-37-26 ☎042-382-3888	武蔵野中央病院 東町1-44-26 ☎042-31-1231	待山医院 緑町2-17-10 ☎042-384-5421	服部歯科医院 東町4-27-10 ☎042-385-8148	ココカラファイン薬局小金井店 本町1-8-14 ☎042-386-2580 ミネ調剤薬局東小金井店 東町4-37-27 ☎042-401-1852